

大学がオープンソースコミュニティに貢献する

新興 CMS 「Geeklog」が G-COE HP に採用されて半年余り(2007 年 11 月～)が経ちます。この Geeklog は、動作が軽快であり SEO 効果（検索エンジンで上位にヒットする確率を高める技術的対策）も高く、掲載ページ・記事の多言語切り替えが容易です。さらに、システムにプログラムを組み込むことが容易であるため、多くの開発者の賛同を得て急速に利用が拡大しています。Geeklog Japan コミュニティに約 1600 名が登録されており、プロの開発者もボランティアで活動されています。

東南アジア研究所情報処理室でも G-COE をきっかけに本システムの機能性に着眼し、システムの改良も含めた開発について調査・研究し、その過程において G-COE への技術支援を行っています。

今年 G-COE 広報部会・情報技術スタッフ(内藤智恵子・鎌田京子：CSEAS 教務補佐)が中心となって、Geeklog Japan コミュニティとの連携のもと、社会貢献活動の新たなアプローチを発見できたことが大きな収穫となりました。それは「公開を前提としたシステム開発の依頼」です。G-COE は必要な拡張機能をその都度開発会社に依頼していますが、公開を条件にし

ているので開発会社はコミュニティと協働で開発できます。コミュニティ内では、開発するシステムに興味を示した開発者（プロの開発者含む）がボランティアで参画してくれる場合もあるでしょう。このアプローチは我々とコミュニティ双方に大きなメリットをもたらします。すなわち、我々は皆が欲しているシステムに対して開発するきっかけを提供するだけで、要求する以上の素晴らしいシステムを手に入れることができることでしょ。その上、その後の運用も彼らに任せてしまえる可能性が高いことも特記すべき事です。

もちろん本アプローチを利用するためには、興味を示すような開発依頼でなければならず CMS に対しての一定の技術スキルを習得できなければなりません。

また CMS は、データベースを利用したプログラム処理によって設計されており、これを安定運用するためには、HP 技術者だけでなくデータベースプログラマー（データベース、

大学がオープンソースに貢献する

公開日時： 2008/03/30 15:38
著者： 今駒哲子

4

Good!

@@トラックバック(0)▼ @コメント(0)▼ 📌ブックマーク(4)▼

今年にはいって京都大学東南アジア研究所から積極的に公開を前提としたGeeklog開発費用を提供していただくようになった。

すでに記事管理画面の機能アップを開発して、[ダウンロードセクションで公開](#)している。GoogleMapsAPIをもっと高機能なものを記事内で簡単に利用するアドオンも現在開発されようとしている。



サーバ構築、ウェブプログラミングが可能な)が必要であることを忘れてはなりません。有償スポットの場合には対応してもらうまでの交渉にかなりのパワーが必要になりますし、作業時間が長くなれば有償スポットの費用の高くなるでしょう。

なお、開発したシステムを公開する場合、システムの内部ソースに我々の著作権情報を埋め込んでもらうことも忘れてはいません。

```
<?php
// Reminder: always indent with 4 spaces (no tabs).
//
+-----+
// | function_tkgmaps.php
|
//
+-----+
// | Copyright (C) 2002 by the following authors:
|
// |
|
// |2008.05.14 v0.9 customized by G-COE, CSEAS. Addition of GoogleMapsEditor
API Auto Tags
// |Authors: Kinoshita
// |Director: IVY WE CO.,LTD. Komma
```

(例： // |2008.05.14 v0.9 customized by G-COE, CSEAS. Addition of GoogleMapsEditor API Auto Tags)

G-COE の開発状況詳細は次ページの通りです。

- ※ G-COE HP でオンラインニュースの記事のアーカイブを掲載（許可済み）
- ※ 依頼した開発システムは、システムへの組み込み、動作サポートも込みです。
- ※ G-COE として開発し、公開したものは「東南アジア研究所と G-COE の連名」の Copyright 情報をソースに記載。
- ※ 下記の情報は、2008年7月4日時点のものです。

開発システム名称	公開	提供	評価 (10段階)	ダウンロード状況	バージョン
記事管理画面のコピー機能追加ハック 大学がオープンソースに貢献する <small>公開日時: 2008/03/30 15:38 著者: 今駒哲子</small>  <p>今年にはって京都大学東南アジア研究所から積極的に公開を前提としたGeeklog開発費用を提供していただくようになった。</p> <p>すでに記事管理画面の機能アップを開発して、ダウンロードセキュリティで公開している。GoogleMapsAPIをもっと高性能なものを記事内で簡単に利用するアドオンも現在開発されようとしている。</p>	2008/03/06	2008/03/06	10	128回	1.0
<p>記事のコピー機能が存在しなかったこと、片手間で開発するには少し複雑で時間がかかることなどから外注を選択。</p> <p>*オンラインニュース: 「大学がオープンソースに貢献する」 CNET Japan: http://japan.cnet.com/blog/geeklog/2008/03/30/entry_27000098/</p> <p>*G-COE 記事アーカイブ: (2008/06/23) http://www.humanosphere.cseas.kyoto-u.ac.jp/mediagallery/album.php?aid=6&page=1 *公開ページ: http://www.geeklog.jp/filegmt/index.php?id=310</p>					
GoogleMapsAPI をGeeklogで使う簡単便利なプラグイン <small>公開日時: 2008/05/16 16:17 著者: 今駒哲子</small>  <p>GoogleMapsAPI をGeeklogで使うための簡単便利な「tkgmapsプラグイン」が、京都大学東南アジア研究所のスポンサー協力により開発された。京都大学G-COEプログラム: 生基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点のホームページはGeeklogで作成されており、記事編集管理画面のハックに依る開発だ。</p> <p>このプラグインを活用すると以下のようなページがすぐにできる。</p> 	2008/05/15	2008/05/15	未評価	184回	0.9
<p>Google Maps を CMS 上で簡単に掲載できるようにするため。G-COE のフィールドステーションでの活用している。1日5~10回程度ダウンロード継続中</p> <p>*オンラインニュース: 「GoogleMapsAPI を Geeklog で使う簡単便利なプラグイン」 CNET Japan: http://japan.cnet.com/blog/geeklog/2008/05/16/entry_27001533/</p> <p>*G-COE 記事アーカイブ: (2008/06/24) http://www.humanosphere.cseas.kyoto-u.ac.jp/mediagallery/album.php?aid=6&page=1</p> <p>* 公開ページ: http://www.geeklog.jp/article.php/tkgmaps20080516</p>					
問い合わせフォーム Registration2008 	2008/03/05	間接提供	-	-	-
<p>G-COE HP への問い合わせと G-COE 国際シンポジウム Registration のため。登録内容は、管理画面で Excel ファイルとして閲覧できることも特徴</p> <p>依頼した開発会社およびコミュニティ開発メンバーがボランティアで発展させ汎用問い合わせフォームプラグインとして公開を準備されています。</p> <p>*通知: http://www.geeklog.jp/forum/viewtopic.php?forum=24&showtopic=9913</p>					
未来記事の RSS 情報化のためのハック 	2008/03/03	2008/03/03	-	-	0.1
<p>G-COE の研究会・イベント情報の RSS 情報化に際して、これから起こるイベント情報を個別に RSS 化できない問題があったので本体をハック。 開発: 京都大学東南アジア研究所・木谷</p> <p>*公開ページ: http://kitaney.jp/~kitani/tools/geeklog/index.html</p>					
記事掲示板表示システム	依頼中	提供予定	-	-	-
<p>掲示板最新情報がG-COE HPトップでしか表示できない問題を解決するため、掲示板を記事に貼り付ける機能拡張を依頼</p>					
その他スポット対応	・ 画像の一設定と回り込み幅・調査及び設定作業				完了

	・ Google マップ取り込み設定	完了
	・ メディアギャラリーコメントに HTML を許可する	完了
	・ 世代バックアップシステム(CSEAS・木谷が開発)	完了
	※基本的に有償スポット対応をしている。	